

## 5. 市民会議のこれから

第20回全体会議において、下記の通り、総合計画策定委員会会議、総合計画審議会に、市民会議から代表者を2人ずつ出すことから、審議会答申にいたるまでの間、代表者をサポートする活動を継続することについて世話人会から提案があり、了承されました。

### 市民会議のこれからのについて

#### ～世話人会からの提案～

##### ◆1年あまりにわたる活動、お疲れ様でした！

- ・平成19年6月にスタートした市民会議は、79名（市民51名、サポートスタッフ28名）の参加を得て、その活動は全体会20回、分科会延べ128回、世話人会11回、検討チーム会議24回に及びました。
- ・先日の意見交流会には38名（市民22名、市民会議16名）にご参加いただいたほか、パブリックコメントでは475件のご意見をいただきました。
- ・本日の提言書提出をもって、笑面市民会議としての活動は一区切りを迎えます。
- ・今後、この提言書を踏まえた計画（案）の策定が本格化し、策定委員会会議、総合計画審議会へと議論の場が移ります。当市民会議からも、策定委員会会議へは五藤さん、高山さん、総合計画審議会には川端さん、植山さんにご参加いただきます。

##### ◆今後は、総合計画審議会答申にいたる議論を見守っていきます。

- ・今後の計画（案）の検討過程において、提言書に込めた願いやアイデア、趣旨が十二分に汲み取られ、計画（案）に反映されることがわたしたちの願いです。
- ・そこで、策定委員会会議、総合計画審議会に代表として出ていただく方をサポートしながら、審議会答申まで議論を見守っていくこととしたいと思います。

- ・具体的には次の通りの活動を想定しています。

策定委員会会議、審議会の節目節目において、代表者に報告会を開いていただき、それぞれの段階での計画案について、市民会議メンバーと代表者との意見交換を行います。

- ・引き続き、多くの皆様に継続してご参加いただきたいと思います。
- ・なお、市民会議の活動への継続参加については、改めてご意向を確認させていただき、その上で、今後の進め方などについて検討していきます。
- ・また、残念ながらご参加いただけない方におかれましても、「ひとが元気、まちが元気、やまが元気 ～みんなで作る「笑面のあした」～」の実現に向けて、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

市民会議の運営にご理解ご協力いただきありがとうございました。

世話人会 一同

# 資料編

- |                                      |     |
|--------------------------------------|-----|
| 1 . 事前説明会での説明資料                      | p1  |
| 2 . 箕面市民会議会則                         | p6  |
| 3 . 箕面市民会議名簿                         | p9  |
| 4 . 市民会議の運営ルール                       | p11 |
| 5 . 分科会をつくるもとになった資料（第8回全体会議資料4）      | p14 |
| 6 . 広報紙「もみじだより」での活動紹介（2008年3月号、11月号） | p20 |

箕面市民会議 活動記録報告書（2007 年度・2008 年度）

|       |
|-------|
| 印刷物番号 |
|-------|

[ 作成・発行 ]

箕面市 市長公室 政策企画課

〒562-0003 大阪府箕面市西小路 4 丁目 6 番 1 号

TEL 072-724-6718 FAX 072-723-2096

電子メール [seisaku@maple.city.minoh.lg.jp](mailto:seisaku@maple.city.minoh.lg.jp)

|         |
|---------|
| 20 - 25 |
|---------|

市民会議ホームページもご覧ください。

<http://www2.city.minoh.osaka.jp/SEISAKU/SOUKEI/shiminkaigi.htm>